



整理収納アドバイザー 佐藤 江理子 の

快適! くらしの 整理収納術

片付けの専門家「整理収納アドバイザー」ならではの、目からウロコの収納アイデアで片付かない原因にチェックメイト! いつでも始められる手軽な収納術を厳選して紹介します。

みんなで守るリビングのルール

家族みんなが使うリビングや茶の間。使う人が多い分、油断するとすぐに物があふれてしまいます。ペンやハサミなどの日用品は出しっぱなし、郵便物も衣類も山積みなんてことも…。まずは、リビングでよく使うモノの定位置を決めましょう。次は、種類分けしてざっくり簡単に収納できるスペースを作ること。その際、収納カゴの種類をそろえるのがポイント。これだけで片付け上手さんの仲間入りです。

《STEP1・リビング収納》 郵便物・紙類の整理がカギ



すぐにたまる郵便物・紙類は3つに分けて。①「処分前提」のもの。チラシやDMなど。②「定期的に確認」するもの。学校や町内会連絡など。③「思い出系」の写真や賞状など。保存・飾り場所をあとで吟味するもの。これらは全部まとめてリビングの収納カゴにしまえば、見た目もスッキリ。②③は個人ごとにファイリングしよう。

Profile

1974年酒田市出身。酒田市内の住宅会社勤務を経て2008年に独立。現在酒田市ゆたかの株佐藤江理子 建築工房代表取締役。二級建築士、インテリアコーディネーター、整理収納アドバイザー1級、住宅ローンアドバイザーの資格を持ち、お金のことから間取り・インテリアなど家づくりの全てを担当している。



《STEP2・インテリア》 メインを引き立てる飾り付け

ブランドの箱を使い
おしゃれに演出



観葉植物ひとつで
雰囲気がガラリと変化

おしゃれなインテリアの基本は、家の雰囲気に合ったものをメインで飾り、そのほかはメインを引き立てるように厳選すること。こまごまと飾り付けると見た目もうるさく、掃除も大変。飾り付けが苦手な人は観葉植物だけ置くのもアリ。物置に眠っているブランドの紙袋や箱などは、収納容器としてリビングで使えば高級感が出るのでおすすめ。